

第8回（仮称）磐田市協働のまちづくり基本条例策定検討委員会

日時：令和4年12月22日（木）

10時00分から

会場：磐田市役所本庁舎4階大会議室

次 第

1 開会

2 委員長あいさつ

3 議事

（1）第2回ワークショップの振り返り

（2）第3回ワークショップに向けて

（3）その他

4 閉会

第8回(仮称)磐田市協働のまちづくり基本条例策定検討委員会

座席表 令和4年12月22日(木)10:00～ 大会議室

<p>委員長 (静岡大学学長) 日詰 一幸</p>		<p>副委員長 (自治会連合会会長) 村上 勇夫</p>		<p>司 会</p>
<p>自治会連合会 副会長 星野 秀次郎</p>			<p>公募委員 飯田 佳一</p>	<p>事 務 局</p>
<p>竜洋住みよいまちづ くり協議会 会長 藤田 允</p>			<p>公募委員 阿部 俊典</p>	<p>事 務 局</p>
<p>豊岡中央地域づくり 協議会 会長 青野 博美</p>			<p>NPO法人いきいき・ いわた 理事長 村田 建三</p>	
<p>NPO法人磐田まちづ くりネットワーク 代表理事 三輪 邦子</p>			<p>地区社協等連絡協議会 会長 高田 一良</p>	
<p>長野交流センター センター長 両角 真利</p>		<p>社会福祉協議会 会長 長谷川 トキ</p>		

主催：（仮称）磐田市協働のまちづくり基本条例策定検討委員会

第2回 いわたまちづくりワークショップ

報告

1 ワークショップの概要

（仮称）磐田市協働のまちづくり基本条例策定検討委員会が主催となって、第2回 いわたまちづくりワークショップを開催しました。

ワークショップには、中学生、高校生、大学生、子育て世代のパパママ、働きざかりの方々など、幅広い世代の皆さんに、主催者である条例策定検討委員が加わり、今回はあわせて47名が参加。

第2回は、「やるべき“協働”を考える」、「“市民自治”を知る」が目標でした。「課題を解決するために市と市民と一緒にやれることを見つけよう！」をテーマに、「新しい公園を作ろう！」を題材にして、自分がやれることから自分たちがやれることを、多方面から考えてもらうことで、市民自治の必要性を感じてもらいました。

開催日時：令和4年11月24日（木）19時～21時

開催会場：磐田市役所西庁舎3階会議室

参加対象者：応募者46名（うち男性27名・女性19名）

委員10名（うち男性7名・女性3名）

2 ワークショップの流れ

- 参加者を10グループ（1グループ5名程度）に編成
- 進行は原口佐知子ファシリテーター（MUSUBI代表、ファシリテーター普及協会認定ファシリテーター、牧之原市市民ファシリテーター）
- 条例策定検討委員会の委員からの情報提供
「磐田市の現状とこれから」～人口減少社会の今後を自分ごとにする～
- 自己紹介
- 話し合い「自分の関わりから自分たちの関わりに（ワーク：新しい公園を作ろう!）」
- 発表
- まとめ

3 ワークショップの様子





これ以下、各グループの模造紙

A

計画

- 他所の公園を調べる
- どの公園か決めたアポイントを取る
- 公園の名前をぼかす
- 木を植える
- 自給花だんをつくることを知らせる

維持管理・つる

- イベント企画
- 多休遊具 砂場
- 維持管理(草刈り、水汲み)
- 動物園中心にある広場も作る
- 遊具を公園から取り除く
- 地元の木材を使って木の遊具をDIY!!
- 運搬場の整備
- 木の保護
- ドレンジャーを設置して掃除
- 安全に子供が遊べる遊具を作る
- 安全安心の光
- 芝がある

使い楽しむ

- 新しい公園を楽しむ
- 夕陽遊園地を使う
- 着入るの順番を決める
- イベントの案内
- 自分だけの遊具を作る
- 遊具の案内
- イベント
- 水は新しい公園にある(黒い水)

PR

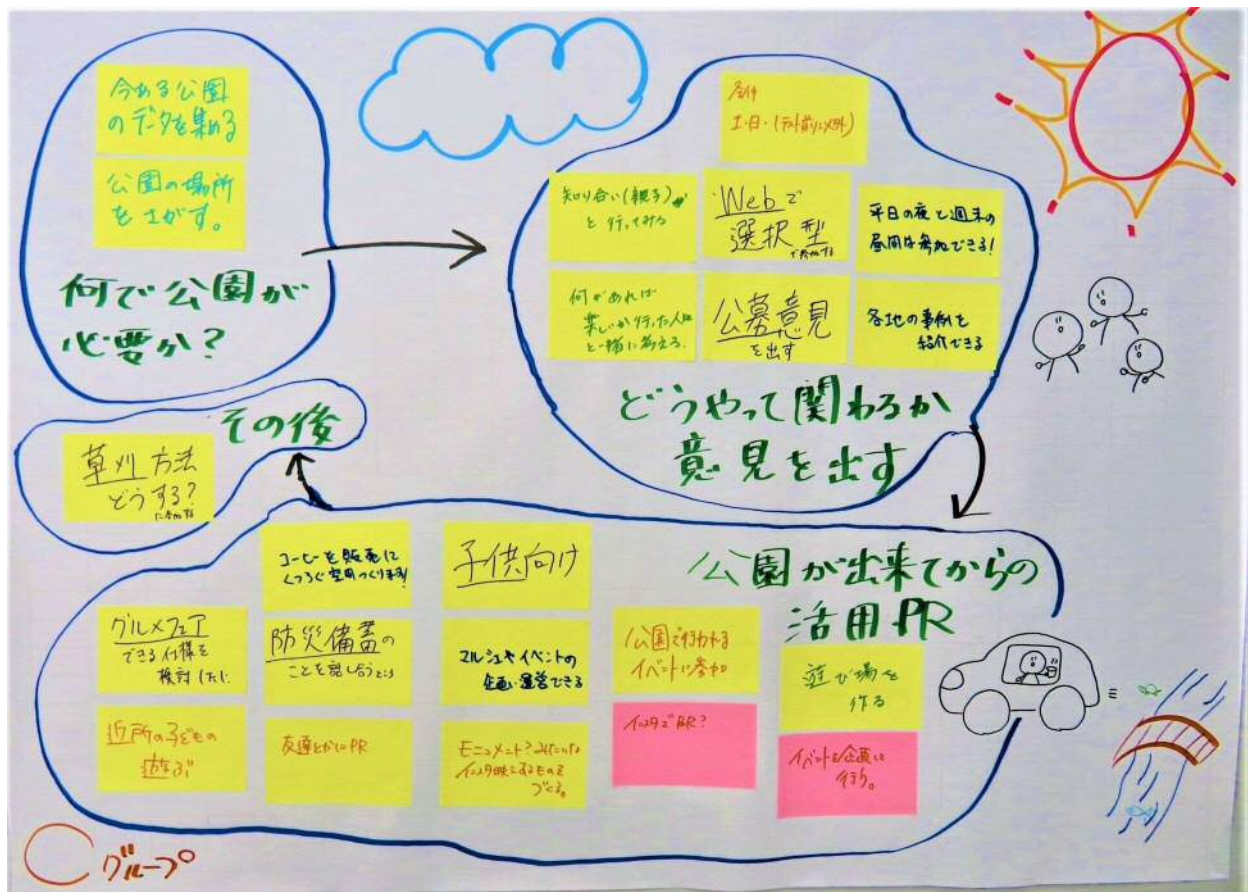
- 新しい公園をPRする(写真)
- SNSなどで発信!

A 到着を待たせよう

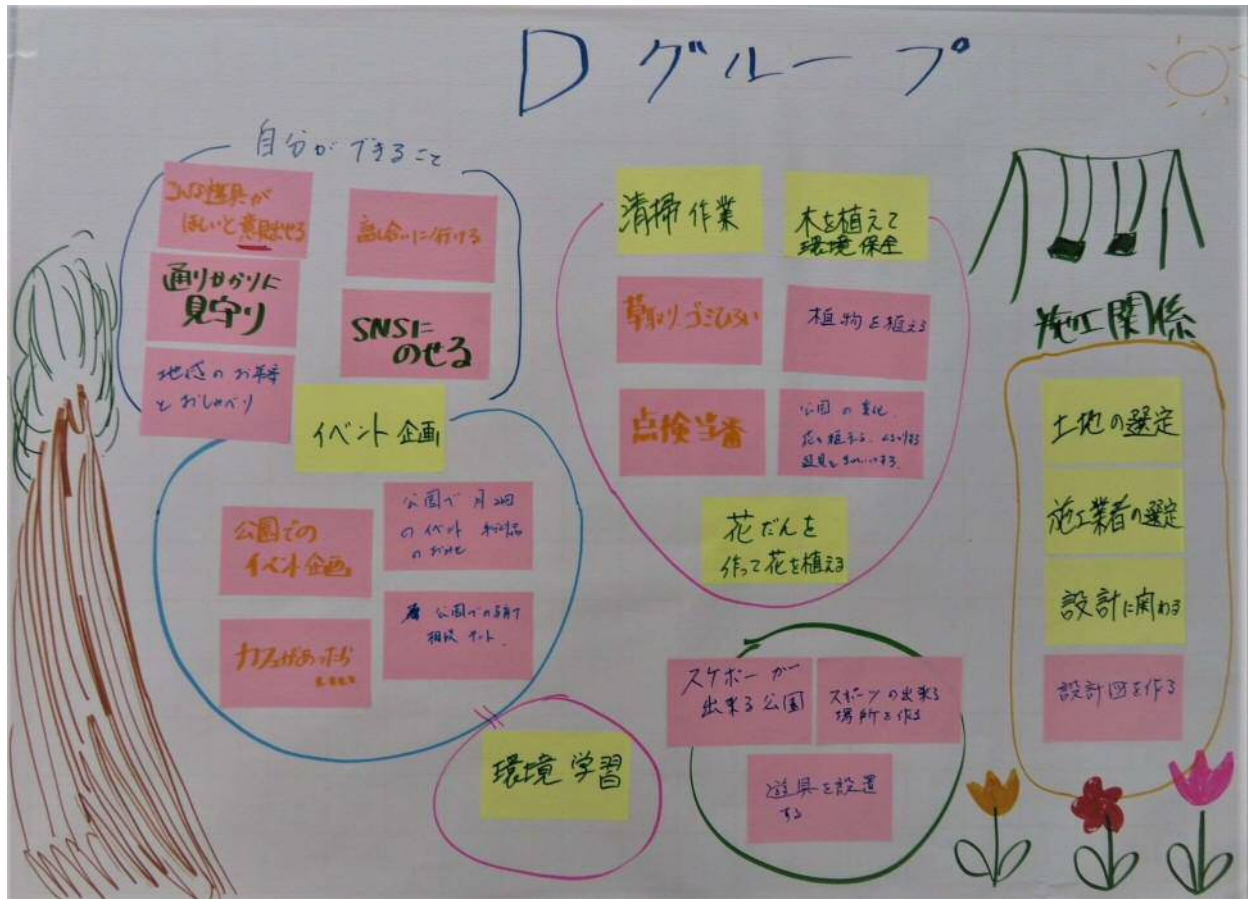
B



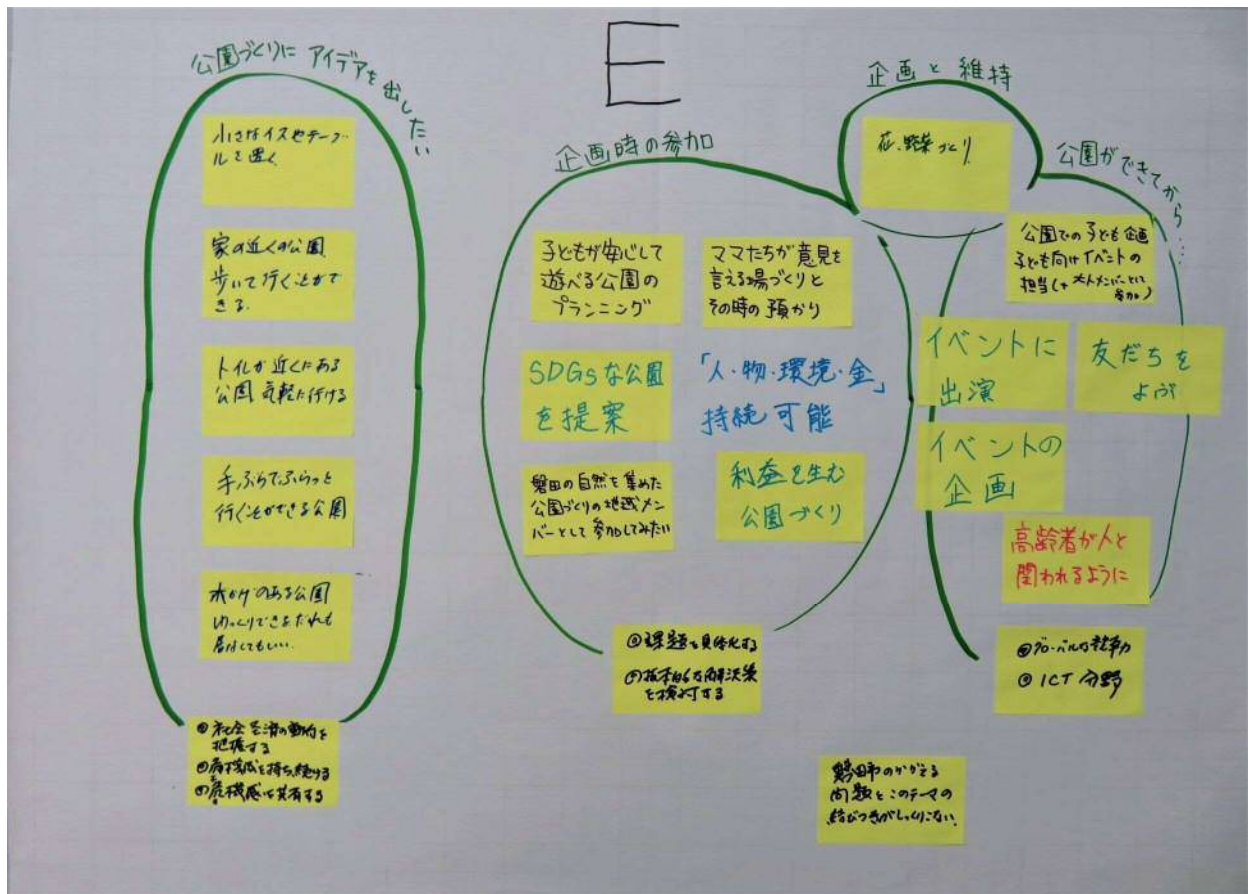
C



D



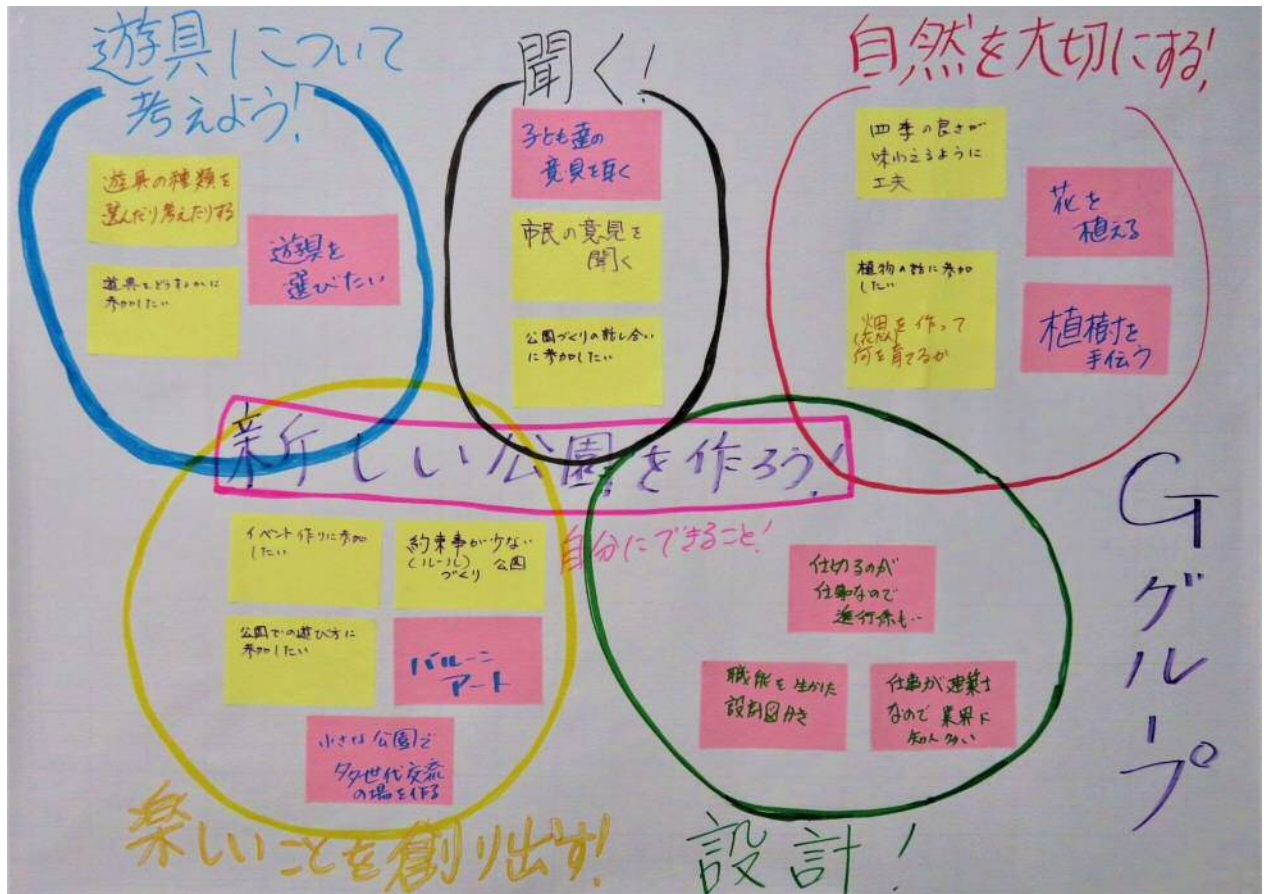
E



F



G



H

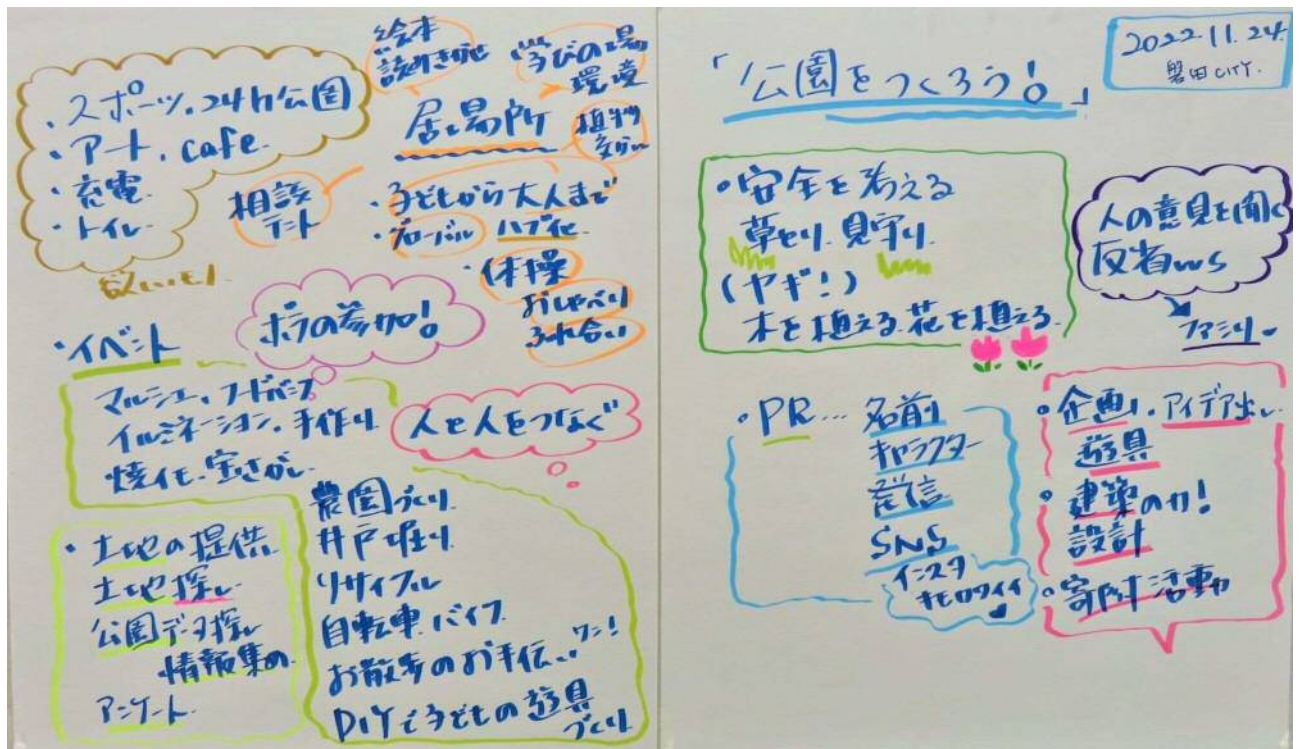


I





ファシリテーターによるまとめ



4 今後について

令和4年12月22日（木）10時から、第8回（仮称）磐田市協働のまちづくり基本条例策定検討委員会を開催し、第2回いわたまちづくりワークショップの振り返りを行います。

第3回いわたまちづくりワークショップの開催日時等は以下のとおりです。

開催日時：令和5年1月26日（木）19時～21時

開催会場：磐田市総合健康福祉会館 i プラザ2階ふれあい交流室

開催概要：目 標；「市民参加の意識を広げる」、「今回の関わりこそが“市民自治”と感じる」

テーマ；「対話を重ねることの必要性を考えよう！」

情報提供；「市民活動センターの役割」（条例策定検討委員より）

話し合い、発表、まとめ

事務局：磐田市地域デザイン推進室



第2回いわたまちづくりワークショップアンケート結果

アンケート「心に残ったワードを3つ以内」

回答 19/47

回答番号	申請方式	1つ目	2つ目	3つ目
19	用紙	積極的	皆さんの発言	一緒に考える
18	用紙	皆で考え話がまとまる事	幸せに生きる地域力に生かされる事	環境、防災、住人に役立つ事
17	用紙	関わり	参加	
16	用紙	居場所	協働	
15	用紙	自分が関わる事はなにか	進行はへたでも大丈夫	年齢、立場問わず意見を言える事が大事
14	用紙	課題解決	聞く	やる
13	オンライン	目的が違くと話し合いが成り立ちにくい	ジェネレーションギャップ	「磐田の人は話を聞かない」は気分が良くない
12	オンライン	人が幸せでいられる	色んな人がいる	自分たちごと
11	オンライン	五輪の色と配列が曖昧な記憶であった	年の差はあったが、十分な意見交換ができた	時間内に作業ができた
10	オンライン	自分ができるとは意外に沢山ある	公園への想いは沢山ある	
9	オンライン	企画から市民参加	皆んなでスポーツ	協働の大切さ
8	オンライン	せっかく前座で人口問題に触れたのでWSも磐田市の人口問題についてやってみたらどうかと思いました。街作りワークショップのためのワークショップと感じ残念に思ます		
7	オンライン	自分ごと	意見を出し合う	プレゼンテーション
6	オンライン	人口減少	子供から大人まで遊べる公園	公共施設の老朽化
5	オンライン	人が幸せに生きるまちづくり	利益をうむ公園	これまでの20年とこれからの20年はちがう
4	オンライン	話し合うことを癖付ける	自分が関われることはなんだろう	磐田の人はお話が好きだから…
3	オンライン	やらされているのではなく、みんなで楽しくできる	無理しなくていい	自分がやれること
2	オンライン	リバーサイドテラス	ワークショップ	
1	オンライン	協働	身近て出来ること	人が集まる

(仮称) 磐田市協働のまちづくり基本条例策定検討委員会 市民ワークショップ進行表

(目的)

- ① 協働のまちづくり基本条例を知ってもらう
- ② 磐田市の現状を知り、これからの磐田市を地域住民として考える必要性を感じる
- ③ 「市民自治」の必要性を知る・考える
 - ※「プロジェクト策定→実行」ではなく、ゆっくりと市民が地域課題に対する意識を持つ気持ちを育む
 - ※(キーワード) 市民自治、市民参加、協働から総働、対話

第1回 9月30日(金) 19:00~21:00	第2回 11月24日(木) 19:00~21:00	第3回 1月26日(木) 19:00~21:00
(目標) ・協働のまちづくり基本条例を知る ・条例の役割を身近に感じてもらう	(目標) ・やるべき「協働」を考える ・「市民自治」を知る	(目標) ・今後の市民参加の意識を広げる ・今回の関わりこそが「市民自治」と感じる
WS テーマ 「磐田市ってこんなところ～自分の住んでいるまちを見直そう～」 ※自分だけの目線から他者の声を聴くことで新しい磐田市に気づくこと ※多世代交流の必要性を感じる →誰もがまちづくりの参加することを実感 (小さな関わりの大切さ)	WS テーマ 「課題を解決するために行政・市民・一緒にやれることを見つけよう！」 ※事例を用いて、「一緒にやれること」「自分たちでやれること」を多方面から考えるクセづけ	WS テーマ 「協働から総働のまちづくりって何だろう? ～対話を重ねることの必要性～」 ※今回の多くの人の関わりを次に広げる ※少しの参加の必要性や楽しみを自分ごとへ
(情報提供) 日詰学長 「磐田市協働のまちづくり条例って何だろう?」 ※策定の流れと今後の計画	(情報提供) 磐田市 「磐田市の現状とこれから」 ※人口減少社会の今後を自分ごとにする 牧之原市の事例 「市民自治の必要性」 ※市民参加の必要性を実践から感じ取る	(情報提供) 三輪さん 「市民活動センターの役割」 ※磐田市民の活動を伝える

主催：（仮称）磐田市協働のまちづくり基本条例策定検討委員会

第3回 いわたまちづくりワークショップ



日時：令和5年1月26日（木）19時～21時
会場：iプラザ2階ふれあい交流室

▶市民活動センター“のっぽ”の役割



(仮称) 磐田市協働のまちづくり基本条例策定検討委員会

委員 三輪 邦子

資料作成のイメージ

説明は15分間

- ▶ 磐田市市民活動センター“のっぽ（NoPpO）”の役割
- ▶ 対話の重要性（センター長の体験談から）
- ▶ 再度ワークショップの主旨（委員会の思い）

※ワークの冒頭で、DVD再生（7分間）に繋がれば・・・



地域づくり関係情報の提供について

地域デザイン推進室

令和4年12月

■ 小規模多機能自治

「小規模」＝概ね小学校区域で、小規模ながらも

「多機能」＝分野を横断し、様々な機能をもった

「自治」＝住民参画、協働、住民自治の仕組み

■ 地域活動情報交換会

開催回	開催日時	テーマ
第4回	令和5年2月24日（金）	防災

■ 中学生以上全住民アンケート

長野地域づくり協議会

回収率 97.2%

報告会 1月15日（会場：醍醐荘）

豊岡東地域づくり協議会

回収率 96.2%

報告会 12月17日（会場：交流センター）

豊浜地域づくり協議会

回収率 92.2%

報告会 2月5日（会場：交流センター）

豊田東地区まちづくり協議会

回収率 86.6%

報告会 1月22日（会場：交流センター）

<令和5年度>

要望書提出地域

福田西部地区

岩田地域づくり協議会

令和4年度 条例改正・小規模多機能自治推進 カレンダー

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
						1
2 5月	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13 第1回小規模多機能自治PJ	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5
6 6月	7	8	9	10 ファシリテーター打合せ	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28 第8回庁内検討会	29 ファシリテーター打合せ	30	1	2	3
4 7月	5	6	7 委員長打合せ	8	9	10
11	12	13 第6回策定検討委員会	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1 8月	2	3	4 市長定例記者会見	5	6	7
8 WS参加者募集開始	9	10	11	12 (仮)第2回小規模多機能自治PJ	13	14
15	16	17 第1回地域活動情報交換会	18	19	20 交流センター等職員研修	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4
5 9月	6	7	8 委員長・ファシリテーター打合せ	9 WS参加者募集期限	10	11
12	13	14	15	16	17 交流センター等職員研修+里ラボ講演会	18
19 敬老の日	20	21	22	23 秋分の日	24	25
26	27	28	29	30 第1回ワークショップ	1	2
3 10月	4	5	6	7	8	9
10 スポーツの日	11	12	13	14	15	16
17	18	19 第2回地域活動情報交換会	20	21 第7回策定検討委員会	22	23
24	25	26	27	28	29	30

令和4年度 条例改正・小規模多機能自治推進 カレンダー

31	1	2	3	4	5	6
7	11月	8	9	10	11	12
14	15 (仮)第3回小規模多機能自治PJ	16	17 ファシリテーター打合せ	18	19	20 小規模多機能自治シンポジウム
21	22	23 勤労感謝の日	24 第2回ワークショップ	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	12月	6	7	8	9	10
12	※第8回策定検討委員会開催通		15	※三輪委員打合せ開始		18
19	20	21 第3回地域活動情報交換会	22 第8回策定検討委員会	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	1月	3	4	5	※委員宛て(第3回WS開催案内)	
9	成人の日	10	11	12	※ファシリテーター打合せ	
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26 第3回ワークショップ	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5
6	2月	7	8	9	10 (仮)第4回小規模多機能自治PJ	11 建国記念の日
13	一般質問通告	14	※第9回庁内検討会資料(策定検討委員会資料案)準		17	19
20	21 質疑通告	22	23 天皇誕生日	24 第4回地域活動情報交換会	25	26
27	一般質問	28 一般質問	1 質疑	2 質疑	3 委員会	5
6	委員会	3月	7 (予定)第9回庁内検討会	8	※第9回策定検討委員会開催通知	
13	14	15	16	17	18	19
※委員長、ファシリテーター打合		22 (予定)第9回策定検討委員会	23	24	25	26
20	21 春分の日	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		